

平成30年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年4月13日

上場会社名 株式会社エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL http://www.sk-japan.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡崎 栄一 TEL 06-6262-9221
 定時株主総会開催予定日 平成30年5月25日 配当支払開始予定日 平成30年5月28日
 有価証券報告書提出予定日 平成30年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期の連結業績（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期	5,384	17.4	328	187.1	331	179.2	500	57.0
29年2月期	4,585	△13.2	114	△12.9	118	△4.8	318	—

(注) 包括利益 30年2月期 494百万円 (43.9%) 29年2月期 343百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年2月期	59.92	—	25.4	13.5	6.1
29年2月期	38.18	—	19.9	5.0	2.5

(参考) 持分法投資損益 30年2月期 一百万円 29年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	2,763	2,196	79.5	262.87
29年2月期	2,143	1,752	81.8	209.73

(参考) 自己資本 30年2月期 2,196百万円 29年2月期 1,752百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年2月期	180	238	△51	1,510
29年2月期	369	381	△740	1,144

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年2月期	—	2.50	—	3.00	5.50	45	14.4	2.9
30年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00	50	10.0	2.5
31年2月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00		29.5	

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,270	△2.1	200	△39.1	200	△39.7	170	△66.0	20.35

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

30年2月期	8,409,103株	29年2月期	8,490,103株
30年2月期	135,027株	29年2月期	134,638株
30年2月期	8,355,368株	29年2月期	8,352,992株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年2月期の個別業績（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期	5,371	17.4	329	195.6	332	187.1	501	△25.1
29年2月期	4,575	40.8	111	8.7	115	△6.6	669	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期	60.01	—
29年2月期	80.14	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	2,759	2,196	79.6	262.87
29年2月期	2,142	1,752	81.8	209.73

(参考) 自己資本 30年2月期 2,196百万円 29年2月期 1,752百万円

2. 平成31年2月期の個別業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,233	△2.6	192	△42.2	162	△67.7	19.39

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.00「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
5. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や設備投資が堅調に推移し、雇用・所得環境にも改善が見られるなど、緩やかな回復基調にあります。また、今後政府の「働き方改革」による余暇時間の増加により余暇市場への参加人口の回復が期待されており、当社もその動向に注力しております。

このような状況のもとで、当社の各事業部門とも業績向上に邁進した結果、当連結会計年度の売上高は5,384百万円（前期比17.4%増）、営業利益は328百万円（前期比187.1%増）、経常利益は331百万円（前期比179.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は固定資産売却益133百万円、投資有価証券売却益29百万円を特別利益に計上したことと、近年の業績回復および今後の業績動向等を勘案して、当連結会計年度において繰延税金資産を計上することとし、法人税等調整額（△は利益）△52百万円を計上したことなどから500百万円（前期比57.0%増）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業におきましては、「星のカービィ」「ドラえもん」等の定番キャラクターが好調であったことと、当社オリジナルキャラクターの「忠犬もちしば」も堅調に推移した結果、売上高3,427百万円（前期比17.6%増）、営業利益は237百万円（前期比46.1%増）となりました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業におきましては、「もちもちマスコット」シリーズの販売が好調に推移し、アニメキャラクター専門店等への販売が大幅に伸長したことに加え、「フィギュア入り入浴剤」や「ポケットモンスター」「星のカービィ」といったゲーム関連キャラクターや当社オリジナルキャラクターの「忠犬もちしば」の販売も好調に推移したことなどによりキャラクターファンシー流通への販売も伸長しました。また、「もちもちマスコット」専用ECサイトの運用開始により更なる利益率の向上にもつながった結果、売上高1,956百万円（前期比17.0%増）、営業利益91百万円（前期は48百万円の営業損失）と大きく改善いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,604百万円となり、前連結会計年度末に比べ737百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が366百万円、受取手形及び売掛金が188百万円、電子記録債権が95百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は158百万円となり、前連結会計年度末に比べ117百万円減少いたしました。これは主に大阪本社の売却により土地が96百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、2,763百万円となり、前連結会計年度末に比べ620百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は493百万円となり、前連結会計年度末に比べ171百万円増加いたしました。これは主に買掛金が60百万円、未払金が53百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は74百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、567百万円となり、前連結会計年度末に比べ176百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,196百万円となり、前連結会計年度末に比べ443百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益500百万円を計上した一方、減少要因として剰余金の配当50百万円を行ったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は79.5%（前連結会計年度末は81.8%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の増加等の要因により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益、有形固定資産の売却による収入があったこと等により、前連結会計年度末に比べ366百万円増加し、当連結会計年度末には1,510百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、180百万円（前年同期は369百万円の獲得）となりました。

これは主に、売上債権の増加額283百万円、固定資産売却益133百万円があったこと等により一部相殺されたものの、税金等調整前当期純利益494百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、238百万円（前年同期は381百万円の獲得）となりました。

これは主に、有形固定資産の売却による収入230百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、51百万円（前年同期は740百万円の使用）となりました。

これは主に、配当金の支払額49百万円があったこと等によるものであります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
自己資本比率（％）	55.1	81.8	79.5
時価ベースの自己資本比率（％）	118.8	117.7	217.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	4.3	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	20.8	255.6	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フロー（利息及び法人税等控除前）は、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー（利息の支払額及び法人税等の支払額控除前）を使用しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済の見通しにつきましては、企業収益の向上、雇用・所得環境の改善などから緩やかな回復傾向は続くものと予想され、今後政府の「働き方改革」による余暇時間の増加により余暇市場への参加人口の回復が期待されますが、当業界における企業間競争はより一層厳しさを増して来るものと予想されます。このような状況の中で当社グループは、お客様のニーズを創造した「商品開発」および「サービス向上」に注力するための体制を構築するとともに、競争力の向上およびマネジメント体制の強化に全力を挙げて取り組んでまいります。

次期の連結業績予想につきましては、連結売上高5,270百万円、営業利益200百万円、経常利益200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益170百万円を予想しております。なお、個別の業績予想につきましては、売上高5,233百万円、経常利益192百万円、当期純利益162百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当連結会計年度 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,144,229	1,510,898
受取手形及び売掛金	412,855	600,991
電子記録債権	89,360	184,552
商品	151,822	135,744
繰延税金資産	—	58,674
その他	71,171	115,776
貸倒引当金	△2,415	△1,875
流動資産合計	1,867,023	2,604,761
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,089	14,697
減価償却累計額	△47,350	△4,671
建物及び構築物（純額）	8,738	10,025
車両運搬具	3,450	2,225
減価償却累計額	△2,964	△1,948
車両運搬具（純額）	486	276
その他	149,005	93,090
減価償却累計額	△134,587	△81,611
その他（純額）	14,418	11,479
土地	96,798	—
有形固定資産合計	120,441	21,781
無形固定資産		
投資その他の資産	40,999	20,044
投資有価証券	56,879	54,269
破産更生債権等	17,793	12,555
退職給付に係る資産	41,178	46,441
その他	16,961	16,290
貸倒引当金	△17,793	△12,555
投資その他の資産合計	115,019	117,001
固定資産合計	276,460	158,828
資産合計	2,143,483	2,763,589

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当連結会計年度 (平成30年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,873	246,046
未払金	48,951	102,542
未払費用	20,057	26,286
未払法人税等	23,943	46,977
繰延税金負債	126	—
賞与引当金	21,150	15,180
役員賞与引当金	5,000	—
その他	16,629	56,072
流動負債合計	321,732	493,106
固定負債		
繰延税金負債	19,550	23,837
役員退職慰労引当金	45,916	—
その他	3,867	50,334
固定負債合計	69,333	74,172
負債合計	391,066	567,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金	492,935	492,935
利益剰余金	831,787	1,282,296
自己株式	△51,405	△51,564
株主資本合計	1,735,314	2,185,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,630	22,381
繰延ヘッジ損益	△4,545	△9,489
為替換算調整勘定	△2,982	△2,247
その他の包括利益累計額合計	17,102	10,644
純資産合計	1,752,417	2,196,310
負債純資産合計	2,143,483	2,763,589

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
売上高	4,585,618	5,384,302
売上原価	3,237,662	3,723,616
売上総利益	1,347,956	1,660,686
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	244,877	290,355
貸倒引当金繰入額	△2,475	△1,166
給料及び手当	394,214	402,647
賞与引当金繰入額	21,150	15,180
役員賞与引当金繰入額	5,000	—
福利厚生費	89,554	97,089
退職給付費用	13,971	8,585
役員退職慰労引当金繰入額	6,158	1,517
減価償却費	74,404	44,206
その他	386,698	473,840
販売費及び一般管理費合計	1,233,553	1,332,257
営業利益	114,402	328,429
営業外収益		
受取利息	35	4
受取配当金	697	682
受取補償金	2,821	—
賃貸収入	1,649	2,061
その他	1,800	703
営業外収益合計	7,004	3,451
営業外費用		
支払利息	1,633	—
為替差損	940	175
その他	13	3
営業外費用合計	2,586	178
経常利益	118,820	331,702
特別利益		
固定資産売却益	215,712	133,883
投資有価証券売却益	—	29,908
新株予約権戻入益	1,800	—
特別利益合計	217,512	163,791
特別損失		
固定資産除却損	0	1,444
特別損失合計	0	1,444
税金等調整前当期純利益	336,332	494,049
法人税、住民税及び事業税	18,063	46,246
法人税等調整額	△666	△52,838
法人税等合計	17,397	△6,592
当期純利益	318,935	500,641
親会社株主に帰属する当期純利益	318,935	500,641

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
当期純利益	318,935	500,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,427	△2,249
繰延ヘッジ損益	7,086	△4,943
為替換算調整勘定	65	735
その他の包括利益合計	24,579	△6,458
包括利益	343,514	494,183
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	343,514	494,483
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自平成28年3月1日 至平成29年2月28日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	460,850	491,788	554,613	△51,352	1,455,900
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	1,147	1,147			2,294
剰余金の配当			△41,762		△41,762
親会社株主に帰属する当期純利益			318,935		318,935
自己株式の取得				△53	△53
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	1,147	1,147	277,173	△53	279,414
当期末残高	461,997	492,935	831,787	△51,405	1,735,314

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	7,203	△11,632	△3,047	△7,476	1,962	1,450,386
当期変動額						
新株の発行（新株予約権の行使）						2,294
剰余金の配当						△41,762
親会社株主に帰属する当期純利益						318,935
自己株式の取得						△53
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	17,427	7,086	65	24,579	△1,962	22,616
当期変動額合計	17,427	7,086	65	24,579	△1,962	302,030
当期末残高	24,630	△4,545	△2,982	17,102	－	1,752,417

当連結会計年度(自平成29年3月1日 至平成30年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	461,997	492,935	831,787	△51,405	1,735,314
当期変動額					
剰余金の配当			△50,132		△50,132
親会社株主に帰属する当期純利益			500,641		500,641
自己株式の取得				△158	△158
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	450,509	△158	450,350
当期末残高	461,997	492,935	1,282,296	△51,564	2,185,665

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	24,630	△4,545	△2,982	17,102	1,752,417
当期変動額					
剰余金の配当					△50,132
親会社株主に帰属する当期純利益					500,641
自己株式の取得					△158
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△2,249	△4,943	735	△6,458	△6,458
当期変動額合計	△2,249	△4,943	735	△6,458	443,892
当期末残高	22,381	△9,489	△2,247	10,644	2,196,310

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日）	当連結会計年度 （自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	336,332	494,049
減価償却費	74,404	44,206
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,784	△5,970
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	5,000	△5,000
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	3,289	△45,916
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,632	△5,778
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△1,100	△5,263
受取利息及び受取配当金	△732	△686
支払利息	1,633	—
固定資産売却損益（△は益）	△215,712	△133,883
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△29,908
売上債権の増減額（△は増加）	185,922	△283,467
たな卸資産の増減額（△は増加）	105,137	16,078
仕入債務の増減額（△は減少）	△78,539	60,295
未払金の増減額（△は減少）	36	53,630
その他	△49,966	55,054
小計	368,857	207,440
利息及び配当金の受取額	813	686
利息の支払額	△1,446	—
法人税等の支払額	△1,130	△27,919
法人税等の還付額	2,040	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	369,133	180,208
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,936	△3,302
投資有価証券の売却による収入	—	36,246
有形固定資産の取得による支出	△24,739	△20,596
有形固定資産の売却による収入	427,269	230,681
無形固定資産の取得による支出	△3,075	△2,237
差入保証金の差入による支出	△16,814	△2,521
差入保証金の回収による収入	420	—
その他	3	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	381,127	238,270
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△700,000	—
株式の発行による収入	2,294	—
自己株式の取得による支出	△53	△158
配当金の支払額	△41,656	△49,879
その他	△966	△966
財務活動によるキャッシュ・フロー	△740,381	△51,004
現金及び現金同等物に係る換算差額	△980	△805
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,898	366,668
現金及び現金同等物の期首残高	1,135,330	1,144,229
現金及び現金同等物の期末残高	1,144,229	1,510,898

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、(株)エスケイジャパン、SKJ USA, INC. の2事業会社を軸として展開しており、以下の事業内容に基づき「キャラクターエンタテインメント事業」、「キャラクター・ファンシー事業」の2つを報告セグメントとしております。

<キャラクターエンタテインメント事業>

主として、キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー等を国内外のアミューズメント施設へ販売する事業及び企業の販売促進商品を企画販売する事業であります。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー等を雑貨専門店や量販店等へ販売する事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	キャラクターエンタテインメント事業	キャラクター・ファンシー事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,913,976	1,671,642	4,585,618	—	4,585,618
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,696	11,985	19,681	(19,681)	—
計	2,921,673	1,683,627	4,605,300	(19,681)	4,585,618
セグメント利益 又は損失(△)	162,401	△48,540	113,861	541	114,402
セグメント資産	1,539,238	606,039	2,145,278	△1,794	2,143,483
その他の項目					
減価償却費	42,662	31,741	74,404	—	74,404
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	19,900	5,963	25,864	—	25,864

当連結会計年度(自平成29年3月1日至平成30年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	キャラクター・エンタテインメント事業	キャラクター・ファンシー事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,427,700	1,956,601	5,384,302	—	5,384,302
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,489	2,708	4,197	(4,197)	—
計	3,429,189	1,959,310	5,388,499	(4,197)	5,384,302
セグメント利益	237,293	91,135	328,429	—	328,429
セグメント資産	1,942,151	821,438	2,763,589	—	2,763,589
その他の項目					
減価償却費	27,856	16,350	44,206	—	44,206
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	18,425	4,408	22,834	—	22,834

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,605,300	5,388,499
セグメント間取引消去	△19,681	△4,197
連結財務諸表の売上高	4,585,618	5,384,302

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	113,861	328,429
セグメント間取引消去	541	—
連結財務諸表の営業利益	114,402	328,429

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,145,278	2,763,589
セグメント間取引消去	△1,794	—
連結財務諸表の資産合計	2,143,483	2,763,589

【関連情報】

前連結会計年度（自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスごとの営業収入は、取扱い品目が多岐にわたり記載が困難であるため省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスごとの営業収入は、取扱い品目が多岐にわたり記載が困難であるため省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客先の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ラウンドワン	664,932	キャラクターエンタテインメント事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日）		当連結会計年度 （自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日）	
1株当たり純資産額	209.73円	1株当たり純資産額	262.87円
1株当たり当期純利益金額	38.18円	1株当たり当期純利益金額	59.91円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在しないため記載しておりません。	

（注）1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日）	当連結会計年度 （自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日）
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 （千円）	318,935	500,641
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	318,935	500,641
普通株式の期中平均株式数（株）	8,352,992	8,355,368

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当事業年度 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,138,757	1,487,263
受取手形	16,615	17,139
電子記録債権	89,360	184,552
売掛金	383,785	583,788
商品	151,797	135,744
前払費用	4,135	7,345
前渡金	51,471	97,249
繰延税金資産	—	58,674
その他	14,968	10,596
貸倒引当金	△2,415	△1,875
流動資産合計	1,848,475	2,580,479
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,738	10,025
車両運搬具	486	276
工具、器具及び備品	14,418	11,479
土地	96,798	—
有形固定資産合計	120,441	21,781
無形固定資産		
ソフトウェア	37,390	16,435
その他	3,609	3,609
無形固定資産合計	40,999	20,044
投資その他の資産		
投資有価証券	56,879	54,269
関係会社株式	0	0
長期未収入金	32,110	36,102
前払年金費用	41,178	46,441
その他	34,754	28,845
貸倒引当金	△32,559	△28,644
投資その他の資産合計	132,363	137,015
固定資産合計	293,804	178,841
資産合計	2,142,279	2,759,321

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当事業年度 (平成30年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	185,397	242,759
未払金	48,224	101,646
未払費用	20,057	26,286
未払法人税等	23,943	46,891
前受金	1,788	2,959
預り金	2,640	3,006
賞与引当金	21,150	15,180
役員賞与引当金	5,000	—
その他	12,326	50,107
流動負債合計	320,528	488,838
固定負債		
役員退職慰労引当金	45,916	—
その他	23,417	74,172
固定負債合計	69,333	74,172
負債合計	389,862	563,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,997	461,997
資本剰余金		
資本準備金	492,935	492,935
資本剰余金合計	492,935	492,935
利益剰余金		
利益準備金	12,000	12,000
その他利益剰余金		
別途積立金	100,000	100,000
繰越利益剰余金	716,804	1,168,049
利益剰余金合計	828,804	1,280,049
自己株式	△51,405	△51,564
株主資本合計	1,732,332	2,183,418
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,630	22,381
繰延ヘッジ損益	△4,545	△9,489
評価・換算差額等合計	20,085	12,891
純資産合計	1,752,417	2,196,310
負債純資産合計	2,142,279	2,759,321

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当事業年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
売上高	4,575,956	5,371,396
売上原価	3,234,641	3,714,816
売上総利益	1,341,314	1,656,580
販売費及び一般管理費	1,230,002	1,327,498
営業利益	111,312	329,081
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	732	686
受取補償金	2,821	—
賃貸収入	1,649	2,061
その他	1,800	703
営業外収益合計	7,004	3,451
営業外費用		
支払利息	1,633	—
為替差損	953	270
その他	13	3
営業外費用合計	2,599	273
経常利益	115,717	332,259
特別利益		
固定資産売却益	215,712	133,883
投資有価証券売却益	—	29,908
新株予約権戻入益	1,800	—
抱合せ株式消滅差益	353,548	—
特別利益合計	571,061	163,791
特別損失		
固定資産除却損	0	1,444
特別損失合計	0	1,444
税引前当期純利益	686,778	494,606
法人税、住民税及び事業税	18,063	46,068
法人税等調整額	△666	△52,838
法人税等合計	17,397	△6,770
当期純利益	669,381	501,377

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自平成28年3月1日 至平成29年2月28日）

(単位：千円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備 金	その他利益剰余金		利益剰余 金合計			
		資本準備 金	資本剰余 金合計		別途積立 金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	460,850	491,788	491,788	12,000	300,000	△110,814	201,185	△51,352	1,102,472	
当期変動額										
新株の発行	1,147	1,147	1,147						2,294	
別途積立金の取崩					△200,000	200,000	—		—	
剰余金の配当						△41,762	△41,762		△41,762	
当期純利益						669,381	669,381		669,381	
自己株式の取得								△53	△53	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	1,147	1,147	1,147	—	△200,000	827,619	627,619	△53	629,860	
当期末残高	461,997	492,935	492,935	12,000	100,000	716,804	828,804	△51,405	1,732,332	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合 計		
当期首残高	7,203	△11,632	△4,428	1,962	1,100,006
当期変動額					
新株の発行					2,294
別途積立金の取崩					—
剰余金の配当					△41,762
当期純利益					669,381
自己株式の取得					△53
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	17,427	7,086	24,513	△1,962	22,551
当期変動額合計	17,427	7,086	24,513	△1,962	652,411
当期末残高	24,630	△4,545	20,085	—	1,752,417

当事業年度（自平成29年3月1日 至平成30年2月28日）

（単位：千円）

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備 金	その他利益剰余金		利益剰余 金合計			
		資本準備 金	資本剰余 金合計		別途積立 金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	461,997	492,935	492,935	12,000	100,000	716,804	828,804	△51,405	1,732,332	
当期変動額										
別途積立金の取崩										
剰余金の配当						△50,132	△50,132		△50,132	
当期純利益						501,377	501,377		501,377	
自己株式の取得								△158	△158	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	451,244	451,244	△158	451,085	
当期末残高	461,997	492,935	492,935	12,000	100,000	1,168,049	1,280,049	△51,564	2,183,418	

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	24,630	△4,545	20,085	1,752,417
当期変動額				
別途積立金の取崩				
剰余金の配当				△50,132
当期純利益				501,377
自己株式の取得				△158
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,249	△4,943	△7,193	△7,193
当期変動額合計	△2,249	△4,943	△7,193	443,892
当期末残高	22,381	△9,489	12,891	2,196,310